



# エコパークかごしまはSDGsに取り組めます！

エコパークかごしまは、地域産業活動を支える基盤である県内唯一の管理型最終処分施設として、平成27年1月の開業以来、廃棄物の適正処理を通じて、循環型社会の形成や地域産業の振興に貢献してきました。

これからも全ての経済活動に必要な不可欠な施設として、安心・安全を第一に施設運営を行ってまいります。

わたしたちは、これからも、持続可能でよりよい世界を目指して、あらゆる社会課題の解決に取り組むことを決意し、ここにSDGs宣言を行います。

2023年3月8日

公益財団法人鹿児島県環境整備公社

理事長 吉松 孝二

改訂：2024年3月、2025年3月

## 取組内容

### 安心・安全な廃棄物処理

- ・ 県内唯一の管理型最終処分施設として、県内で発生した廃棄物を適正に処理します。
- ・ 県内における廃棄物処理を進めることで、県外排出の場合と比較して、二酸化炭素の排出を抑制します。
- ・ 埋立処分施設に覆蓋施設を設置することで、周辺の生活環境への負荷を減らし、計画的な散水により廃棄物の早期の安定化を図ります。
- ・ 環境学習の実施や視察の受入により、一般のみなさんの環境に対する意識を高め、循環型社会の形成に貢献します。

### きれいな水の確保

- ・ 廃棄物の安定化のために散布した水は、専用の水処理施設により処理した後、再度、散布に利用することで、処分場外への排出を行いません。
- ・ 場内や周辺の水質のモニタリングを定期的に行い、その結果を、ホームページ等で公表します。

### 住みやすい環境の整備

- ・ 周辺の道路や河川の整備・改修により、住みやすい住環境を整備し、災害に強いまちづくりを行います。
- ・ 施設内における植林の実施や適正な植栽管理により、住みやすい環境を整備します。
- ・ 環境整備活動に積極的に取り組みます。
- ・ 高齢者や障害者など配慮が必要な人への対策として、パーキング・パーミット等、バリアフリー化に取り組みます。

### 資源の効率的な利用

- ・ 太陽光発電の活用やアイドリングストップの推奨、冷暖房の適切な温度設定に取り組み、二酸化炭素の排出を抑制します。
- ・ ペーパーレスや環境に配慮した物品の調達に取り組み、資源使用量の削減やリサイクル率の向上を目指します。
- ・ 食品ロスを減らすため歓送迎会等で30・10運動に取り組みます。
- ・ 出張等では経済的な経路で燃料消費量を減らすなど、エコドライブに取り組みます。

### ワークライフバランスの実現

- ・ やりがいや充実感を感じながら働き、健康で豊かな生活ができるよう、仕事と生活の双方の調和の実現を目指します。
- ・ 仕事の効率化を図り、残業がなく、休暇が取得しやすい職場環境作りを行います。

## SDGs

